



No.387 令和3年11月26日

おおたこうれん

発行所
東京都大田区南蒲田1-20-20
電話(3737)0797・FAX(3737)0799
一般社団法人大田工業連合会
発行人 会長舟久保利明
E-mail: office@ootakoren.com
ホームページ:<http://www.ootakoren.com/>
印刷所
東京都大田区中央8-5-1
電話(3752)3391
城南印刷芸術株式会社



アンガーマネジメントセミナーで、怒りのコントロール方法を学ぶ受講者たち

ついカツとなつて発言し、冷静になつてから後悔する！

程度の差こそあれ、誰でも一度や二度、そういう経験はあるだろう。突発的な怒りは、友人関係や夫婦関係にヒビを入れてしまうが、ビジネスの場合、悪影響はさらに甚大だ。衝動的に怒ることで職場の雰囲気は悪くなり、立場によってはパワー・ハ

ラスメントになつてしまふ。
今回、大田区と大田工業連合会が
開催したのが、この「怒り」の正体
を理解し、コントロールしようとい
う「アンガーマネジメントセミナー
『入門編』」だ。11月5日（金）18
時から20時まで、大田区産業プラザ
6階C会議室で開かれた。新型コロ
ナウイルスの感染拡大防止のため抽

「アンガーマネジメント」は、『怒り』、マネジメントとは『後悔しないこと』。アンガーマネジメントは怒らないうことではなく、怒る必要のあることは上手に怒り、下村透百香氏が担当。セミナーはグループディスカッションを交える形で進行した。

「アンガーマネジメントで学んで欲しいのは、『衝動のコントロール』、『思考のコントロール』、『行動のコントロール』です。衝動のコントロールとは言われたことやされたことに反射的にカツとならないこと、思考のコントロールとはされたことに対し怒るべきか否か考えること、行動のコントロールはその怒りをどう伝えるか、です。衝動をコントロールするには、ムカツとした時に6秒時間置いてください。時間を置くと理性が介入し、少し落ち着きますから。6秒の間は自分の『怒りの温度』を測るのが良いでしょう。自分が怒っているのが過去に比べてどれくらいかと考えていると、6秒はすぐ経ってしまいます」

「次は思考のコントロールについて考えてみましょう。人間には『許せるゾーン』と『許せない（怒る）ゾーン』

「私たちを怒らせるものは、自分がこうあるべきだと考える『理想』と『現実』のギャップです。『子供は親の言うことを聞くべきだ』『年長者は敬われるべきだ』『夫は家事育児を分担するべきだ』など、皆さんが信じている理想、言い換えれば、常識、価値観が裏切られるから、怒るのです。肝心なことは、この『べき』は皆それぞれ持っているし、人それぞれ違うということを理解することです。皆さんの『べき』を相手に押しつけてしまうと、行き違いが生まれ、怒りが生まれる原因になります」

「最後に行動のコントロールです。」
「許せるゾーン」がありますが、その間に「まあ許せるゾーン」とは、自分とは違う価値観だけれど許容してもいいか、と思えるゾーンです。まあ許せるゾーンは機嫌によつて日々変動していますが、自分の中で明確に持つようになります。

A black and white photograph of a woman with short dark hair, wearing a white face mask and a dark blazer over a patterned top. She is holding a microphone and speaking. To her right, there is Japanese text.



株式会社アール&キャリアの専属講師である下村透百香氏

【令和3年度優良従業員表彰者】
10月26日(火)開催の当会正副会長会において左記7名の方の受賞が決定しました。おめでとうございます。

【見える化】したことは参加者に
とつて大きな収穫だった。同セミ
ナーに参加したフルハートジャパン
の國廣愛彦社長は「最近、仕事や運
転をしていてイライラすることが増
えており、不機嫌でいると仕事も楽
しくない。仕事を楽しくするために
今回のセミナーに参加した。今まで
は、相手に本気を伝えるために『あ
えて怒る』こともあつたが、それを
やつてはいけない、相手にキチンと
理解してもらわないといけないと分
かった」と感想を語った。

「アノーガ－マネジメントセミナー」開催 怒りをコントロールして仕事に活かす

大森工場協会
株式会社昭和製作所
栃木工場工場長
大森工場協会
株式会社三榮精機工業
技術顧問
蒲田工業協同組合



G-ZEROの高速造形を興味深く見つめる来場者

極東精機製作所、モノづくりベンチャーのグーテンベルク、安久工機、久宝金属製作所（大阪市）で構成する中小企業グループ「3DXs（スリーディーエクシズ）」は、市販品の10倍の造形速度を誇る樹脂3Dプリンタ「グーテンベルクゼロ（G-ZERO）」を開発。

10月29日、31日に大田区産業プラ

ザ（P.i.O）で完成披露会を開催した。

G-ZEROは、ヘッドの最高到達速度が毎秒約500ミリメートル、加速度は2万ミリメートル毎秒毎秒。精密板金加工など町工場の技術を駆使し、強靭な筐体を製造したことでの、ハイスピードで

もプリントヘッドがぶれずに精密な加工を実現した。造形速度、加工速度ともに一般的な3Dプリンタの5倍から10倍の早さとなる。造形可能サイズは横約250ミリ×前後約210ミリ×高さ約200ミリメートル。本体サイズは横430ミリ×縦400ミリ×高さ460ミリメートル。本体重量は30キログラム。

極東精機製作所の3階に入居するグーテンベルクの李丞（りじやん）社長が開発を着想し、3社に共同で設計・製造・販売を担当し、安久工機と久宝金属製作所は設計支援を、極東精機製作所が製造を担った。

極東精機製作所、グーテンベルク、安久工機、久宝金属製作所の4社はG-ZEROの開発・販売にあたり、3DXsというチームを結成。3Dプリンタの3D、デジタルransフォームーションのDXを組み合わせたほか、「3D」には、3つのD「Dimensional（次元）」「Digital（デジタル）」「Democratic（民主主義）」を追求したいという想いを込めてい

4社は2022年2月から、それぞれの販路を通じてG-ZEROを販売していく予定だ。企業

今後の展開について



大田区発で製造業の改革を目指す3DXs

のほか教育機関、研究機関などを販売ターゲットとして想定している。価格はグーテンベルクによるサポート込みで100万台（消費税抜き）。年間100台の販売を目指す。

10月29日、31日に大田区産業プラザの3階特別会議室で完成披露会を開催した。29日は企業が、31日は企業と個人向けに開催。新型コロナウイルスの感染防止の観点から来場予約制での開催となつた。両日とも満員で、29日は予

安久工機の田中宙常務は「来場者の熱気にびっくりした。今後は量産設計も手伝っていく」と、久宝金属製作所古川多夢代表取締役は「関西のお客さんに売っていますが、拡販を急いでいる。あくまで質を追い求め、お客様の役に立つ商品でありたい」とそれぞれ展望を語った。

10倍速3Dプリンタ開発

て極東精機製作所の鈴木亮介社長は「両日とも、予想以上の人々が来場頂き驚いた。今後は展示会などでG-ZEROをPRし、2月の発売に向けた準備をしたい。まだ構想段階だが改良型のG-1（仮称）についてもメンバーで話し合っていきたい」とコメント。グーテンベルクの李社長は「G-ZEROをきっかけに設計者と加工者をつなげる仕事をしていきた」と意欲を見せた。

講演のテーマや申込方法、参加方法などは今後、区のホームページやチラシなどでお知らせします。ぜひご参加ください。

▶問合先 大田区 総務部 人権・男女平等推進課
電話 03-5744-1610

ワーク・ライフ・バランスセミナーを開催します

大田区では、令和4年1月26日(水)に企業向けワーク・ライフ・バランスセミナーを開催します。本年度の講演会は、オンラインで開催しますので、職場やご自宅で気軽にご参加いただけます。

新型コロナウイルス感染症をきっかけに生活様式や働き方が大きく変化したこと、ワーク・ライフ・バランスのあり方も変化してきています。コロナ禍の中での働き方やワーク・ライフ・バランスを実

践するためのヒントなど、区内で活躍されている社会保険労務士を講師にお迎えしてお話しいただく予定です。

講演のテーマや申込方法、参加方法などは今後、区のホームページやチラシなどでお知らせします。ぜひご参加ください。

HANEDA INNOVATION CITY 1st ANNIVERSARY 羽田スマートシティEXPO 2021 開催



ロボットの動きは来場者の注目を集めた

羽田イノベーションシティは、町工場を中心とした大田区のテクノロジーや日本の文化を地方や海外と結びつけ、イノベーションを創出することを目指して整備された大規模複合施設。2020年7月に開業したが、コロナ禍により出店延期が相次ぎ、活動も大きく制限されてきた。最近は、大田区と大田区産業振興協会の「HANEDA×PiO（ハネダピオ）」や城南信用金庫の「よい仕事おこしプラザ」、さわやか信用金庫の「ビジネスマッチングセンター」が活動を活発化しているほか、ライブ会場「Zepp Haneda（TOKYO）」の稼働もあり、人通りが多い日が出てきている。今回のイベントは羽田イノベーションシティの開業1周年を記念し、同地が持つヒト・モノ・情報の交流・発信機能を改めてPRした。

羽田で近未来を体験ー。
2021年11月5日、6日、7日、京浜急行電鉄空港線「天空橋」駅直結の産業振興拠点「羽田スマートシティEXPO 2021（主催・羽田みらい開発、協賛・城南信用金庫、後援・大田区）が開催された。

2021年11月5日、6日、7日、
京浜急行電鉄空港線「天空橋」駅直結の産業振興拠点「羽田スマートシティEXPO 2021（主催・羽田みらい開発、協賛・城南信用金庫、後援・大田区）が開催された。

羽田スマート
EXPO 2021では、運
搬・警備・コミュ
ニケーションロ
ボット、スマート
R（拡張現実）サ
ー

ロボットの動きは来場者の注目を集めた
いた。
色い歓声を浴びて
いた。

超人スポーツEXPOでは先端技術により人間の身体能力を超えた動きを体験し、多様性や協調性を考えるのがテーマ。巨大ロボットのようなからくりを操る「スケルトニクス」などに子供達の注目が集まつた。

緊急事態宣言は明けたが、経済活動の不透明感や、感染第6波への警戒もあり、人々はすつきりしない気持ちのまま日々を過ごしている。人と人が触れあい交流し、知的好奇心を刺激する羽田スマートEXPO 2021は、久しぶりにホッとする、暖かいイベ

5日の開催に際し、主催者である羽田みらい開発の山口皓章社長は「開業してから1年間、羽田イノベーションシティは低空飛行が続き本当に大変だったが、皆様のおかげで乗り切ることができた。1年経つて羽田スマートシティEXPO 2021を開催することができ、本当に感無量だ」とあいさつした。同日、羽田イノベーションシティを訪れていた野田聖子内閣府特命担当大臣（地方創生）から「これから羽田空港を地方創生に役立てていきたいと言われた」と述べる山口社長。「モビリティーや自動運転、ロボットなど先端技術を、地方に世界に発信していきたい。羽田イノベーションシティ自体も発展し続けていきたいので皆様にはPRでご協力頂きたい」と語った。

イベントの開催にあたっては、同地で実証実験を行うロボットが勢揃いしたほか、千葉県のご当地キャラクターである「チーバくん」、熊本県の「くまモン」、地元・大田区の女子バスケットボールチーム、東京羽田ヴィッツキーズのマスコットキャラクター「ヴィッツキーチャン」も参加。全員で拳を突き上げ、イベントの成功を祈った。3キャラクターはその後も会場内を練り歩き、来場者から黄色い歓声を浴びていた。

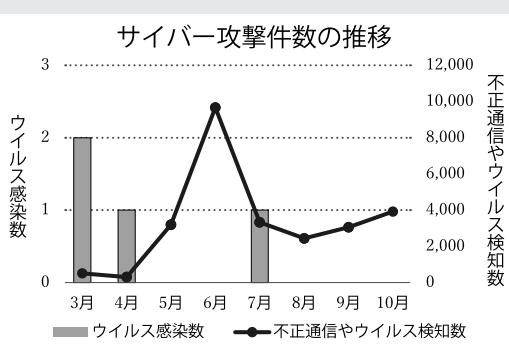
スマート技術実証実験として、羽田イノベーションシティの店舗を紹介する「案内ロボット」や大田区の中小企業が開発した「搬送ロボット」、屋外を巡回警備する「警備ロボット」などのロボットが会場の各所でデモンストレーションを実施した。規律正しく動くロボットの姿や、四足歩行や戦車のような無限軌道（クローラー）で階段を上り下りする動きは、来場者の注目を集めた。

コミニケーションロボットや、服薬支援ロボットも展示。柔らかい手でパチパチと拍手する手口ロボット「ビッグクラッピー」を見て、子供たちは笑みを浮かべていた。自動運転バスも羽田イノベーションシティ内を走り回り、ロボットが導く未来の世界をデモンストレーションしていた。

や果物、菓子や工芸品などのお土産の直売会を開催した。各ブースではお土産が好調な販売で、コロナ禍で失われた販売機会を喜ぶ姿が目立った。城南信用金庫が、全国の信用金庫の連携による日本酒「紺舞」の完成披露会を開催したこともあり、日本酒を買い求めるお客様も多かった。



開業1周年を祝う主催者たち



会員企業へのサイバー攻撃状況

PCとネットワークの監視サービスをご利用中の当会会員企業30社における「サイバー攻撃件数の推移」に示される通り、10月のサイバー攻撃件数は約4,000件（1社平均4.4件/日）です。同様の監視サービスを他地域で54社（業種問わず）にご利用いただいたときのサイバー攻撃件数（1社平均3.9件/日）と比較しても、依然として高い攻撃を受けている水準にあると言えます。

また、東京オリンピックのような大規模国際イベントには、開催期間中に組織委員会に対してサイバー攻撃が集中する傾向があり、今回のオリンピックでは4.5億件のサイバー攻撃があったと報告されております。当会へのサイバー攻撃は、オリンピック前に増加した傾向にありオリンピック関連の前兆としての攻撃を受けた可能性があります（全て遮断しており実害はございません）。

今後、年末年始にかけてサイバー攻撃が急増する恐れもあるため、不審なメール等には引き続きご注意ください。

事務局から 第12回



今号で取り上げた「3Dプリンタ開発」は、スタートアップ企業と当会会員企業との連携による製品づくりの先進的な好事例です。事務局も完成披露会に参加させて頂きましたが、3Dプリンタの前には常に人だかりが出来て大いに盛り上がっていました。

時を同じくして、創業支援施設「六郷BASE」と羽田イノベーションシティ内に、交流空間「PIO PARK」がオープンするなど、益々ものづくり企業とスタートアップ企業との連携に期待が高まります。その連携を後押しするように大田区産業振興協会では、「ユナイト助成事業」を開始しました。スタートアップ企業が、試作・開発の依頼・発注を区内企業に対して行う場合に助成するもので、この事業を通じて、スタートアップ企業が有する付加価値の高い案件を大田区内に呼び込むとともに、大田区企業の受注増加・販路拡大及び技術力の向上を図ることを大きな目的の一つとしています。

会員企業の皆様におかれましても「六郷BASE」と「PIO PARK」に直接足を運ぶことで、様々な可能性と結びつき（ユナイト）新たな製品づくりのきっかけにしていただければ幸いです。

Report ■■■ 第4回 まちこうばがやってくる！2021 働く場所としてのまちこうばの展示会

開催レポート

おおたこまプロジェクトは11月3日、大田区消費者生活センター2階大会議室で、「第4回まちこうばがやってくる！2021働く場所としてのまちこうばの展示会～町工場と一緒に働きませんか～」（共催：大田区、（一社）大森工場協会、おおもりまちづくり協議会）を開催した。

開会にあたり、大田工業連合会、同青年部監事の関英一氏（関鉄工所社長）があいさつ。「コロナ禍もあって、久々の開催となりました。それぞれ自社をPRし、町工場に就職する人が増えてくれれば」と期待を語った。

上田製作所、エポゾール、三陽機械製作所、昭和製作所、関鉄工所、善大工業、東蒲機器製作所、トキワ精機、平川製作所、ムソー工業（五十音順）の10社がブースを出展。各社は自社製品や加工品のサンプルを並べたり、PR動画を流すなどして、自社をアピールした。天候に恵まれたこともあり、会場は学生や求職者など多くの人で賑わった。各社の主な展示内容を紹介する。

関鉄工所のブースでは、大型機械部品のサンプルを展示。ブースを訪れた六郷工科高校デュアルシステム科の長谷川楽主くんが「入社前に取った方が良い資格はありますか」と質問すると、関社長は「資格を取ることで会社選択の幅が狭まってしまうこともあります。入社後に資格を取っても良い」とアドバイスしていた。

トキワ精機は、自社商品の油圧継手「まるみ君」を紹介。地元の幼稚園に通う松澤弥白くんは、鋼管から曲げ加工や切削を施して油圧継手になる一連の加工を表現した展示を眺め、「おもしろい」と歓声を上げていた。

エポゾールは、独自技術であるディップ成形を施したサンプルを並べた。ディップ成形は予熱した金型を樹脂の中に入れて成形する技術で、ガソリンスタンドの給油ノズルのカバーなどに使われ

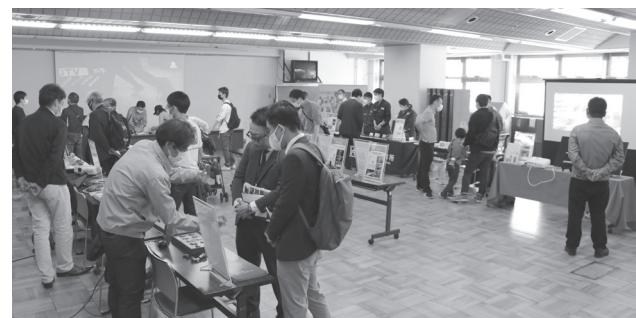
ている。今回は、ディップ成形を施した貝殻や、小物入れなどを展示し、来場者の注目を集めた。

善大工業は3Dプリンタで加工した、からくりおもちゃを並べ、モノづくりの面白さと楽しさをPR。福富善大社長は「まちこうばがやってくる！には初回から参加している。回を重ねるごとに規模が大きくなっていることに驚いている」とコメントした。

パイプ曲げで建設機械部品を製造している平川製作所の柳沢重幸社長は「前回のまちこうばがやってくる！をきっかけに、20歳の人が入社してくれた。コロナ禍が始まって、高齢社員がやめてしまったときに、その人が後を継いでくれたので技能伝承もできた」と、同イベントの成果を披露した。

ムソー工業は女性二人がブースに立ち、疲労試験片などのサンプルを展示して自社の事業をアピール。尾針円取締役は「皆さんに話を熱心に聞いてくれて嬉しい。採用につながれば一番だが、そうでなくても自社のことが伝わるだけがありがたい」と参加の狙いを語った。

東蒲機器製作所は切削加工した部品を、三陽機械製作所はコンプレッサーに使われている自社部品を展示。上田製作所の上田大輔社長は、自社の事業を紹介するパネルを並べ、町工場の魅力と実力を発信していた。



4回目となるまちこうばがやってくる！は、学生や求職者で賑わった。

やさしい図面の見方講座(2回目)

当講座では、日本工学院専門学校様のご協力をいただき、図面の役割、投影の方法各種記号など図面を見る上で基礎となる知識を習得します。

日 時 令和4年2月15日(火)・16日(水)・17日(木)・21日(月)・22日(火)(全5日間)※講座時間はいずれの日も午後6時30分から9時30分です。

対象者 金属加工業や機械工業等に従事し、図面に関する基礎的な知識の習得を必要とする方
※原則として大田区在住または在勤の方を対象とします。

会 場 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス 大田区西蒲田5-23-22 (JR蒲田駅西口より徒歩3分)

講 師 日本工学院専門学校 斎藤先生 他

定 員 40名(抽選制)

受講料 会員: 5,000円・非会員: 6,000円 (いずれも教材費等込)

申込〆切 令和4年1月21日(金)

申込・問合せ先 専用の応募用紙にてお申込み下さい。

応募用紙は大田工業連合会にお問合せの上入手して下さい。

当会のホームページからもお申し込み頂けます。
ホームページ <https://ootakoren.com/>

